

# What's up,

# OITA!

(どげえかえ、ふるさと大分!)



世界で活躍する県人会員と留学生OB、大分県関係者の皆さま方に、大分の「今」をお伝えします。

《Vol.42》2016年8月発行

【ご挨拶】 大分県企画振興部 国際政策課 課長 堀 俊郎  
[horisyunro@pref.oita.lg.jp](mailto:horisyunro@pref.oita.lg.jp)

今年の梅雨明けは、昨年より11日も早い7月18日でした。度々、集中豪雨はあったものの、台風もなく、大きい被害が出るところまではなかったところ。その後は猛暑日がいきなり続き、日田市では1日単位で全国トップの気温(7月31日最高36.9℃)を記録したりしています。日田や別府など、夏祭りもこの時期に真っ盛りで、花火大会も各地で行われています。



バックナンバーはこちら <http://www.pref.oita.jp/soshiki/10140/whatsupoita.html>



## 大分県の海外関連施策について



農林水産部  
林産振興室 室長

**森迫 常德**

(Tsunenori MORISAKO)

【連絡先 (Mail)】

[morisako-tsunenori@pref.oita.lg.jp](mailto:morisako-tsunenori@pref.oita.lg.jp)

みなさん、こんにちは。大分県の林産行政を担当している森迫です。

大分県は、県土の7割が森林に覆われ、スギやヒノキなどの木材はもとより、山菜やきのこなど様々な森の恵みが溢れています。

中でも、乾しいたけは、国内の生産量の半数近くが大分県で生産され、全国乾椎茸品評会では18年連続の優勝を飾る、名実ともに日本一の、大分県を代表する産物です。

当室では、生産者団体等と連携し、海外に向けた販路の開拓にも取り組んでおり、去年は、イタリアミラノでの食の博覧会への出展やレストランイベントの開催、香港や台湾、ベトナムなどアジア地域でのPR活動に取り組みました。

今年は、台湾や香港などアジア地域に加え、アメリカ、カナダなどでも、安全・安心な大分の乾しいたけをPRすることとしています。

今後も、世界各地のみなさまに大分の乾しいたけを食べていただけるように取組を進めてまいりますので、マーケットでお目に留まりました折には、是非とも大分の乾しいたけをご用命くださいますようよろしくお願いいたします。

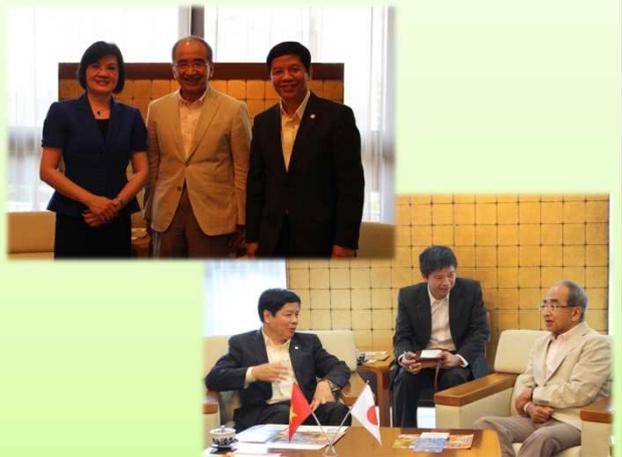


## 注目記事① 駐日ベトナム大使が知事を表敬訪問

7月4日に、グエン・クオック・クオン駐日大使が、グエン・ティ・グエット・ガー大使と共に来県し、知事を表敬しました。県内のベトナム人留学生数が500名を超え、ベトナム人旅行客数も対前年比で3倍に増えているなど、両地域の交流が深まっており、今後の更なる交流促進について意見を交わしました。

また、大使一行は、立命館アジア太平洋大学で開催された、2016輝く女性交流大会 in Oitaに参加したほか、海地獄や県立美術館の視察、留学生との意見交換などを行いました。

【国際政策課】



## 注目記事② 旅行博を開催

### 【台湾】 Touch The Japan



7月15～18日の4日間、台北世界貿易センターで開催された日本観光・文化エキスポTouch The Japanに観光ブースを出展しました。大分県の認知度を高め、多くの台湾の方に来てもらうため観光セミナーや周遊コースの説明などを行いました。また、会場には玖珠町のジャンボこいのぼりが設置され、多くの方がくぐり抜けを楽しみました。

### 【ベトナム】 FEEL JAPAN



7月16日～17日の2日間、ホーチミンで開催された FEEL JAPANに観光ブースを出展しました。ベトナムでは、東京・大阪の認知度は高いものの、九州の認知度はかなり低い状況でした。大分県の位置や温泉の魅力などをPRするとともに、旅行会社と連携した旅行商品が会場で販売されました。今秋、ベトナムからの本県へのツアーが催行されます。【観光・地域振興課】

## 注目記事③ 中国海南省副省長一行が来県

7月15日、大分県に観光や農業で毎年研修生が訪れている海南省から、王路副省長ほか4名が来県し、知事を表敬訪問しました。海南省は、観光が主産業で共通点もあり、知事との懇談では、今後とも友好交流を進めていくことなどが話し合われました。

また、県立美術館を訪問し書画などの展示を鑑賞されたほか、防災対策や都市計画について事業説明を受け、活発な意見交換も行ったところです。

【国際政策課】



## 注目記事④ 台湾に県産酒専門店「日酒乾杯」がオープン

海外の日本食ブームに伴い、清酒を中心に日本の酒類の輸出も急速に拡大していますが、県では現地の商社等とタイアップし、様々な国・地域で県産酒の販路拡大に取り組んでいます。そうした中、県産の酒類を専門に販売するショップが、7月16日に台湾でオープンしました。

台北駅から地下鉄で4駅の繁華街に位置するショップ「日酒乾杯」では、県内蔵元6社の日本酒、焼酎、リキュールが豊富に取りそろえられています。今のところ期間限定で今年12月まで営業の予定ですが、海外での県産酒専門店のオープンは非常に



画期的なことです。台湾在住の県人会、留学生OBなどの皆さん、ぜひ店舗に足を運んでいただき、たまには大分の酒を酌み交わしながら、故郷の話に花を咲かせてみてはいかがでしょうか。【商業・サービス業振興課】

住 所: 新北市板橋区文化路一段460号  
MRT新埔駅4号出口 三猿広場1階  
営業時間: (日~木) 11:00~21:30、(金・土) 11:00~22:00

## 中国湖北省研修員の「私の大分☆見聞録」

大分県では、知名度が一番高いのは県庁所在地の大分市ではなく、温泉が有名な別府市です。別府市は海と山に囲まれ、品質が高くて温泉が多く、とても恵まれている所です。別府市はもちろん好きですが、観光客があまり来ない大分市での美しい場所を発見しました。大分川の夕焼けは最高です。七月になって、梅雨が明け、晴ればかりです。夕方になって、涼しくなります。先日友だちと市営温水プールに行った時、きれいな大分川の川辺に魅了されました。その後、川辺でジョギングするのは私の日課になっています。



夕方7時ごろ、川辺での夕焼けが一番きれいな時期です。別府湾に向かって、夕日を追いつつながら、ジョギングするのはとても楽しいことです。汗だらけで一息懸命走っている男性、ペットを連れて散歩に来て何かのトピックで盛り上がる主婦たち、白い帽子をかぶって頑張っているお年寄り、ゆっくり散歩しているおしどり夫婦、自転車で急いで帰る学生さんたち、釣りに専念しているお爺さんたちなど、大勢の人が自分なりのスタイルで愛される川辺でリラックスしています。真っ赤な夕焼、

頬を撫でる涼しい風、草の香り、幸せに満ちている人々によって穏やかな風景となっています。人と自然との調和の物語を語っています。喧騒な大都会より穏やかで静かな大分市の方が好きです。【研修員 謝芳】

## 英国研修レポート



一旦イギリスを離れ、パリでの日本食品の流通状況の調査を行いました。パリ近郊には3,000店近くの日本食レストランがあるそうですが、そのうち9割以上が、日本食のプロではない「偽物」とのこと。数十年前までは、そうした店で、中国の白酒が日本酒として提供されていたため、日本酒に対する間違ったイメージが定着してしまったといいます。しかし、近年は日本ブームや、現地で正しい日本食を広めるべく活動されている方のおかげで、そのイメージが払しょくされつつあるようです。



パリ郊外で行われる「Japan Expo」も視察しました。アニメや漫画といったポップカルチャーを中心に、観光や食の展示もあり、若者のみならず家族連れの来場者も見られました。4日間で延べ26万人が来場したということで、日本に対する関心の高さを実感することができました。【国際政策課 難波】



Pick Up! 大分の「今」

# 県内の出来事（7月）

News

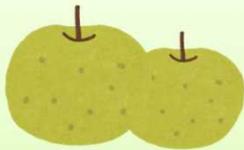
## 【7月1日(火)】「九州ふっこう割」販売開始

九州観光の復興を目指す旅行クーポンの販売が始まりました。熊本・大分では最大70%、その他の九州各県では最大50%の割引での旅行が可能です。一部の販売店では販売当日に受け付けを終了するなど、人気の高さが伺えます。



News

## 【7月4日、13日】日田梨貯蔵庫、県畜産公舎の新施設が完成



規模が大きくより充実した機能や効率化が容易となった日田梨貯蔵庫が完成し、4日に落成式がありました。以前より長期保存が可能となり、国内外での流通の広がりが見込まれます。

また、13日には高い衛生管理基準を備え欧米への輸出への対応に配慮した県畜産公舎の竣工式がありました。研修や見学も可能な設備で、消費者が食肉流通に触れる役割を担うほか、豊後牛の販路、輸出拡大につながる事が期待されます。



News

## 【7月15日(金)】白杵祇園まつりが開催

15日～23日にかけて、白杵祇園まつりが白杵市辻周辺・八坂神社～御旅所にて開催されました。神楽や浦安の舞の奉納、特設ステージではカラオケ大会があり、露店も多く並んだ賑わいの一週間となりました。



※国際政策課にて新聞等を元に作成

## 3名のALT(外国語指導助手)が「めじろん海外特派員」に任命されました！



今夏、任期を終了し母国に帰国するALT3名を「めじろん海外特派員」に任命しました。任命式では、広瀬知事から、「引き続き大分県の児童・生徒を応援していただくとともに、大分県の豊かな自然、新鮮で美味しい食、温泉をはじめとする魅力的な観光資源などを母国でPRしていただきたい」との激励がありました。

氏名：  
ハナ・ブラウン  
出身国：  
アメリカ合衆国



大分県の人々の優しさのおかげで、3年間たくさんの方の貴重な経験をさせていただきました。めじろん特派員として、帰国したらいろいろな人に大分県のすばらしさや日本文化や和食について伝えようと思います。これからも頑張ります！

氏名：  
カイリー・ハ  
出身国：  
オーストラリア



この3年間、大分県でALTの仕事をしたがら、色んな経験をしたり、多くの人と出会ったり、色んな知識を身につけたりして、本当に貴重な3年間を過ごせたと思います。帰国後、めじろん海外特派員として、大分県の魅力的な所を世界中の人々に紹介し、文化交流を行い、大分県と海外の距離を縮める為に全力で取り組みたいと思います。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

氏名：  
ケイシー・カスパー  
出身国：  
アメリカ



こんにちは！僕はケイシー・カスパーです。アメリカのテキサス州から来たカウボーイです！今中津に住んでいます。僕の趣味はサイクリングとオヤジギャグとコミュニケーションです。大分県でいっぱい素晴らしい思い出を心に刻みました。大分県の人々は優しいし、料理は美味しいし、景色も最高です。めじろん特派員として頑張って活動していきたいです。よろしくお願いいたします！

# From our Reporters

県の国際交流員等が、旬なOITA情報をお届けします。



ミアム・スターリング  
(Miriam Starling)  
県国際交流員  
英国  
[pu101503@pref.oita.jp](mailto:pu101503@pref.oita.jp)

大分駅から坂を登ったら、上野丘にある私の一番好きな猫カフェがあります。私は犬と猫大好きですが、ペット禁止のアパートに住んでいますから、イギリスに住んでいる実家の猫に会いたいとき、このカフェに行きます。猫だけではなく、美味しいケーキやカレー等もあるし、お客さんが自由に読める小説、漫画、雑誌もあります。7月に行ったとき、「バイト」の保護猫の子猫がいて、とてもかわいかったです。私の国には、最近猫カフェがあるようになってきましたが、まだ珍しいです。私はある猫カフェ好きではないですが、このカフェのオーナーはカフェの猫を本当に大事にするらしいし、お客さんにもいつも優しいです。カフェの音楽、景色、雰囲気なども結構いいし、カフェに行って、本を選んで読んだら、すぐに何時間も過ごせます。夏になって、夏バテが起こる時、よく行くようになって思っています。



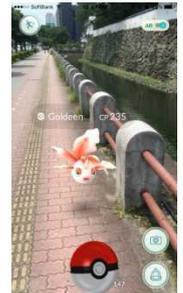
金 眞雅  
(Kim Jina)  
県国際交流員  
韓国  
[pu101502@pref.oita.lg.jp](mailto:pu101502@pref.oita.lg.jp)

What's up! OITA韓国語版の取材のため、豊後大野市に行ってきました。取材の目的である豊後大野市役所の国際交流員に会ってインタビューを行い、午後は豊後大野市の観光地を巡りました。沈湮の滝は前日まで雨が降っていたため、水量が増してもすごく迫力がありました。ここには水力発電所の跡が残っていて趣を感じられる場所でした。普光寺の磨崖仏は実際に見ると思ったより大きく、自然に囲まれていて神秘的な雰囲気を醸し出していました。今回が2回目だった原尻の滝は増水で道路が通行止めになり、虹も現れるなど前回とはまったく違う風景でした。観光地を案内してくれた市役所の地域おこし協力隊の方がガイドさんのように親切に説明してくれたのでツアーに参加した感覚で楽しめました！



シェリダン・ミキシック  
(Sheridan McKisick)  
県国際交流員  
米国  
[pu1014001@pref.oita.jp](mailto:pu1014001@pref.oita.jp)

何週間も、アメリカ人の友達の捕まえたポケモン写真をフェイスブックでうらやましく眺めました。しかし、7月22日にポケモンGOがついに日本にリリースされました。そこで私もポケモンを捕まえ始めました。大分市はどこでもポケモンがあります。特に、府内町と中央町の像の周りにポケモンが多く集まっています。大分市では、ポケモンGOがリリースされる前に気がつかない面白そうな像がたくさんあります。好きなポケモンGOの遊べる場所の1つは大分城址公園です。きれいな府内城跡を見ながら様々なポケモンが捕まえられます。大分市に一年間住んでいたのに、ポケモンGOを遊ぶ前にこの公園に入ったことがありませんでした。今回ポケモンのおかげで大分市をもっと深く探検できました。



章 羽紅  
(Yuhong Zhang)  
県国際交流員  
中国  
[pu101501@pref.oita.jp](mailto:pu101501@pref.oita.jp)

7月17日に、竹田市大字入田字河宇田・中島公園で第31回入田名水祭・河川プール開きが行われました。神事・式典のあと、プール開き、アユの放流、竹田民謡民舞、魚のつかみとり、西瓜割りなど一連の行事が行われました。川の水はまだ冷たいのですが、子供から大人まで十分水を楽しんでいました。浮き輪に乗って、滑り台から滑って水に飛び込むのが特に刺激的で面白かったです。河で水泳するのも珍しい経験でした。魚のつかみとりも子供たちにとってはなかなかない遊びで、とてもいい経験になりました。特設の池の中に、魚をいっぱい入れ、子供たちに自由につかみとらせました。自分の手で魚をつかみとった瞬間の興奮、楽しさは表情からよく伝わります。いっぱい魚をとって、その場で塩をまいてもらい、自ら焼いて食べる人が多かったです。自分でとった新鮮な魚を自分で焼いて食べるのが一層美味しく味わえるでしょう。民謡民舞を楽しみ、西瓜割りで割れた西瓜を食べ、帰りに道の駅で季節の野イチゴアイスクリームを食べ、長湯温泉のラムネ温泉に浸かり、最高の一日でした。



## なつかしい我が故郷～大分ふるさと写真館～

### 【豊後高田市／杵築市】



(豊後高田市)  
「そば」  
春そばと秋そばがある  
豊後高田そば認定店は11店舗



(豊後高田市)  
「修正鬼会」  
旧暦正月七日に開催される  
国東半島最大の法会



(杵築市)  
「きつき茶」  
温暖な気候と山間部の気温  
の高低差がおいしさの秘密



(杵築市)  
「大分農業文化公園」  
120haの広大な敷地  
四季折々のイベントが開催



## 話題提供のお願い!

県人会の活動(懇親会等)や留学生OBの近況など、世界中の大分県関係者に紹介したい話題をお寄せください!(様式は任意です)

【記事提供先/お問い合わせ先】

国際政策課 担当:野田

【Mail】 [a10140@pref.oita.lg.jp](mailto:a10140@pref.oita.lg.jp)

